



# V40

QUICK GUIDE



## 新しいVOLVOへようこそ

本冊子には、車両でもっともよく使う機能に関する情報が記載されています。オーナーズマニュアルおよびその他のマニュアルには、安全上の注意、警告、重要メッセージおよび注記メッセージが記載されています。

以下は記号の説明です。

**①** 概観図には異なるパーツが示されています。

**1** 操作の手順を示します。

**(M)** オーナーズマニュアルを読むことが特に重要です。

**⚠️❗️i** かならず読む必要のある警告、重要メッセージおよび注記メッセージは、最終ページに記載されています。

出版時に利用可能なすべてのオプション/アクセサリーには、アスタリスク(\*)が付いています。

オーナーズマニュアルには、印刷版のマニュアルとデジタル版のマニュアルがあり、デジタル版は車両の画面、ウェブおよびモバイルアプリで利用できます。モバイルアプリには、オーナーズマニュアル(完全版)と説明用動画が収録されています。また、テキストおよび画像のサーチパスも用意されています。モバイルアプリはApp storeまたはGoogle playからモバイル機器にダウンロードすることができます。

車両の詳細情報については、[www.volvocars.com](http://www.volvocars.com)<sup>1</sup>をご覧ください。



<sup>1</sup> ボルボ・カー・コーポレーション公式サイト(英語)。

### 01 始動と運転

リモートコントロールキー  
キーレス\*ロックシステム  
エンジンの始動および停止  
ワイパー  
タイヤ・プレッシャー・モニタリング\*

### 02 車両の運転者サポート

パークアシスト・パイロット\*  
レーン・キーピング・エイド\*  
Start/Stop機能\*  
歩行者検知機能\*

### 03 運転環境

シートの調節  
ステアリングホイールの調節

### 04 車両の機能

エアコンディショナーシステム  
ヘッドライトスイッチ  
コンパインド・メーター・パネル  
インフォテイメントシステム  
電話  
インターネット  
外部オーディオデバイス  
センターコンソールのボタン  
メニューシステムの設定  
サービス工場/サービスの予約  
ECO\*

### 05 ヒント

燃料の補給  
カーケア  
収納スペース  
AUX/USBおよび12V電源ソケット

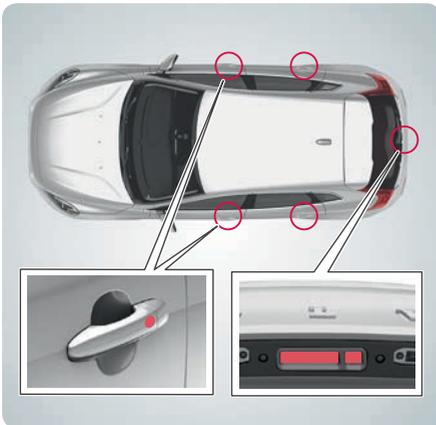


- 1 ドアおよびテールゲートをロック解除し、アラームを解除します。この機能は**MY CAR**で設定することができます。
- 2 ドアおよびテールゲートをロックして、アラームを設定します。
- 3 アプローチライト
- 4 1回押すとテールゲートのロックが解除され、2回押すとテールゲートが少し開きます。
- 5 インフォメーション\*
- 6 パニックアラーム機能

リモートコントロールキーには、ドアミラーや運転席のパワーシート\*などの設定を保存することができます。オーナーズマニュアルを参照してください。



キーレス\*ロックシステムの仕組み



リモートコントロールキーは、ポケットの中などに入れたままにしておくことができます。

ロックおよびアラームのセット

- いずれかの外側ドアハンドルの後部にふれるか、テールゲートに2つあるラバー加工したボタンの小さい方を軽く押します。

ロックを解除し、アラームを解除する

- ドアハンドルを握り、通常通りドアを開けるか、テールゲートに2つあるラバー加工したボタンの大きい方を軽く押します。



エンジンの始動方法と停止方法



始動方法

- 1 リモートコントロールキーをイグニッションスイッチに差し込みます(キーレスドライブ\*には適用されません)。
- 2 マニュアルトランスミッション車の場合、クラッチペダルを踏み込みます。オートマチックトランスミッション車の場合、ブレーキペダルを踏み込みます。
- 3 **START/STOP ENGINE**ボタンを短く押します。

停止方法

- 1 **START/STOP ENGINE**ボタンを短く押します。
- 2 リモートコントロールキーをイグニッションスイッチから取り外します(キーレスドライブ\*には適用されません)。



## ウインドスクリーンワイパーおよびレインセンサーの作動方法

01

レバーを下方方向に動かすとウインドスクリーンワイパーが連続作動し、上方方向に動かすと1回だけ作動します。

- 1 レインセンサーオン/オフ
- 2 センサーの感度または作動間隔の調節
- 3 リアウインドワイパー(間欠/通常速度)

ワイパーブレードを起こすには、サービスポジションにする必要があります。オーナーズマニュアルを参照してください。



## タイヤ・プレッシャー・モニタリング・システム(TM)\*の校正方法

01

タイヤ交換後またはタイヤ空気圧の変更後には、かならず校正が必要です。(i) ランプが点灯した場合、タイヤ空気圧の点検とシステムの校正が必要です。以下の手順に従ってください。

- 1 イグニッションをオフにした状態で、運転席側ドアピラーのタイヤ空気圧表示ラベルに従ってすべてのタイヤの空気圧を調整します。
- 2 車両を始動します。MY CARソースの通常ビューで、OK/MENUを押します。
- 3 タイヤモニター > 校正を開始の順に選択して、OK/MENUを押します。
- 4 走行中に再校正が行われます。



## パークアシスト・パイロット(PAP)\*の使い方

02

PAPは使用できるスペースを確認し、車両のステアリング操作を行います。運転者の役割は、車両周辺に注意すること、ギヤチェンジすること、速度およびブレーキ/停止を制御することです。

- 1 ボタンを1回押してPAPを作動させます。速度が30 km/h (20 mph)を超えないようにしてください。
- 2 コンバインド・メーター・パネルの指示に従います。
- 3 グラフィックとテキストの指示が表示されたら、すぐに停車できるようにしておきます。





車両がサイドラインを超えそうな場合、LKAがステアリングホイールに軽いトルクを与えて車両を車線内に維持しようとします。車両がサイドラインを超えると、LKAがステアリングホイールを振動させて警告を發します。

- ボタンを1回押してLKAを作動させます。



## Start/Stop機能\*の使い方

## エンジンを停止する

- フットブレーキを使用して停車し、ブレーキペダルを踏み込んだままにします。

## エンジンを始動する

- フットブレーキから足を離します。



ボタンのランプとコンパインド・メーター・パネルのシンボルが点灯し、機能が作動していることを示します。



## 歩行者検知機能\*の仕組み

車両にはオートブレーキ機能およびサイクリスト・歩行者検知機能付衝突警告システムが搭載されています。この機能は、ほかの車両、サイクリストおよび歩行者を検知して、警告、制動および停車ができます。

この機能はあくまでも補助機能です。状況によっては機能しない場合があります。例えば、側方のサイクリストを検知したり、身長が80 cmに満たない歩行者や一部が隠れている歩行者を検知することはできません。

この機能を理解しておくことが重要です。オーナーズマニュアルをお読みください。





- ① シートクッション前端の高さ調節
- ② シートの上下調節
- ③ シートの前後方向調節
- ④ バックレストの角度調節
- ⑤ パワーシート\*の設定保存
- ⑥ パワーシート\*のメモリーボタン

## 設定の保存：

設定保存ボタンを押したまま、メモリーボタンの1つを押して設定を保存します。ボタンを押したまま保持し、信号音が鳴って、コンパインド・メーター・パネルにメッセージが表示されたらボタンから指を離します。この操作により、シートとドアミラーの位置が保存されます。



パワーシートおよびドアミラーのメモリー設定はリモートコントロールキー\*に保存することもできます。オーナーズマニュアルを参照してください。



- ① ステアリングホイールのロックを解除します。
- ② ステアリングホイールを前後および上下に調節します。
- ③ ステアリングホイールをロックします。

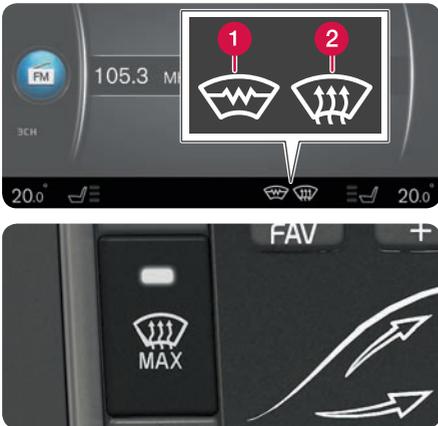




- ① 押して個々の温度を設定してください。繰り返し押して、左側、右側、または両側の設定を選択します。回して温度を設定します。センターコンソールの画面に、各側の選択温度が表示されます。
- ② エアディストリビューションおよびその他の機能を自動制御するときには、**AUTO**を押します。画面にオートエアコンと表示されます。



### ウインドスクリーンヒーターのデフロスター機能の使用法



- ① ヒーテッドウインドスクリーン\*をオンにするときに押します。画面のシンボル(1)が点灯します。
- ② もう1回押すと、ウインドスクリーンおよびパワーウインドへの送風が最大になり、シンボル(1)と(2)が点灯します。
- ③ もう1回押すと、両方の機能がオフになり、どちらのシンボルも消灯します。

電熱機能がない場合：送風をオン/オフにするときに押します。

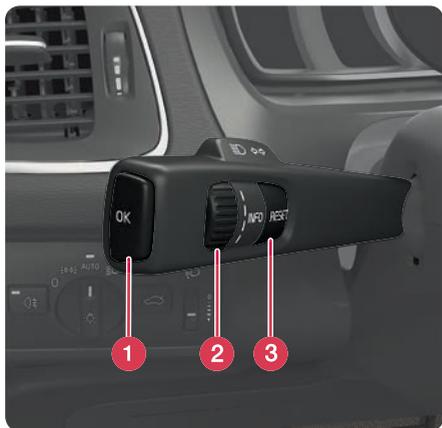


### ヘッドライトスイッチのオートモードの仕組み

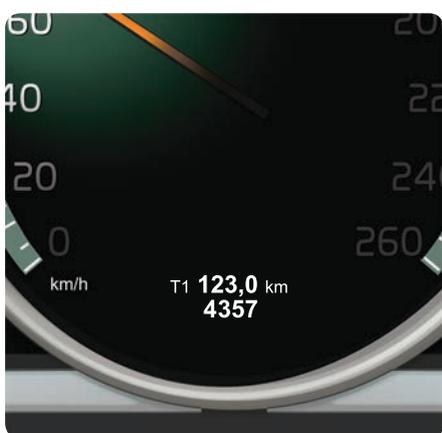
自動モードには以下のオプションがあります：

- 夜間または暗いときにロービームが自動的に点灯します。
- ハイビームはロービームがオンのときに点灯させることができます。
- アクティブハイビーム(AHB)\*を使用することができます。この機能を使用すると、ハイビームを自動的に減光および作動させることができます。
- トンネル検知\*が作動します。





- 1 **OK**は、コンバインド・メーター・パネルのメニューを開く、メッセージを確認する、またはメニュー選択を確定するときに使用します。
- 2 **コントロールダイヤル**は、メニューオプションまたはトリップコンピュータオプションを切り替えるときに使用します。
- 3 **RESET**は、選択したトリップコンピュータステップのデータをリセットする、またはメニュー内で前に戻るときに使用します。



- 1 左側レバースイッチのコントロールダイヤルを回して、トリップメーターT1総距離またはT2総距離を表示します。
- 2 **RESET**ボタンを長押しして、トリップメーターの表示をリセットします。



ギヤシフトインジケーターの矢印は、最適燃費の実現のために、シフトアップまたはシフトダウンに適したタイミングを表示します。





- 1 短く押すと、システムがオンになります。
- 2 画面がオフになるまで長押しすると、オフになります。

音声をオフにするには：軽く押します。もう1回押すと、オンに戻ります。

注：センサシステム全体(ナビゲーション\*および電話の機能を含む)が同時にオン/オフになります。



- 1 **RADIO**、**メディア**、**MY CAR**、**NAV\***、**TEL**または地球儀アイコンを押して、メインソースを選択します。このモードでは、最後に使用したソースの通常ビューが表示されます。
- 2 **OK/MENU**またはステアリングホイールのコントロールダイヤルを押して、選択したソースのメインメニューに移動します。
- 3 **TUNE**またはコントロールダイヤルを回して、メニュー内を移動します。
- 4 **OK/MENU**またはコントロールダイヤルを押して、メニューの項目を選択します。

メニューシステム内で前に戻る、機能をキャンセルする、または入力した文字を消去するときには、**EXIT**を短く押します。

通常表示に戻る、または通常ビューからメインソース表示に戻るときには、**EXIT**を長押しします。

ヒント：

通常ビューからショートカットメニューに移動するには、メインソースボタンを1回押してください。通常ビューに戻るには、もう一度押してください。



システムの操作については、オーナーズマニュアルを参照してください。





- 1 電話ソースの通常ビューで、**OK/MENU**を押します。
- 2 検出モードを選択して、**OK/MENU**で確定します。
- 3 携帯電話のBluetooth®をオンにします。車両を探索して携帯電話に接続します。
- 4 携帯電話および画面の指示に従います。

携帯電話の接続が完了し、車両から操作できる状態になります。

携帯電話の登録がうまくいかない場合、オーナーズマニュアルを参照してください。



- 1 携帯電話をBluetooth®経由で接続するか、携帯電話のWi-Fiテザリング機能をオンにします。
- 2 **MY CAR**ソースの通常ビューで**OK/MENU**を押し、設定>インターネット設定>接続方法：の順に選択します。接続オプションを選択します。
- 3 Wi-Fi：ネットワークに接続し、パスワードを入力します。

接続については、オーナーズマニュアルを参照してください。



Volvo IDは車両に登録された個人識別情報で、これを利用するとvolvocars.comへのパーソナルログインなどさまざまなサービスにアクセスしたり、インターネットのマップサービスから車両に住所を直接送信することができます。

Volvo IDの登録と管理は以下の方法で行います。

- 1 接続ボタンを2回押します。
- 2 アプリ>設定の順に選択し、画面の指示に従います。

Volvo IDに関する詳しい情報はオーナーズマニュアルを参照してください。





## インターネットに接続されているときのアプリ の使用方法 04

車両がインターネットに接続すると、音楽サービス、インターネットラジオ、ナビサービス、簡単なインターネット閲覧などのアプリが利用できます。

- 1 接続ボタンを押します。
- 2 アプリを選択し、**OK/MENU**を押して、利用可能なアプリを表示させます。
- 3 アプリを選択し、**OK/MENU**を押して確定します。

アプリによってはアプリ/サービス提供会社のアカウントログインを必要とするものもあります。既存のアカウントを使用するか、再登録してください。画面の指示に従います。



## 電話のかけ方 04

- 1 電話ソースの通常ビューで、目的の番号を入力するか、ステアリングホイールのコントロールダイヤルを下へ回して電話帳にアクセスするか、上に回して通話履歴にアクセスします。
- 2 コントロールダイヤルを押して、発信します。

**EXIT**を押すと、通話が中断されます。

電話をかける方法はほかにもあります。詳しくはオーナーズマニュアルを参照してください。 



## 電話への応答方法 04

- コントロールダイヤルを押すと、着信に応答することができます。

**EXIT**を押すと、通話が拒否/中断されます。

電話に応答する方法はほかにもあります。詳しくはオーナーズマニュアルを参照してください。 



- 1 センターコンソールの収納ボックス内にあるAUX入力端子またはUSBポートに外部デバイスを接続します。
- 2 メディアソースの通常ビューで、センターコンソールの**MEDIA**を押します。
- 3 **TUNE**を回して目的のオーディオソースを選択し、**OK/MENU**を押します。

外部デバイスのその他の接続部については、オーナーズマニュアルを参照してください。



- 1 **NAV**を押して、ナビゲーションシステム\*を起動します。地図が表示されます。
- 2 **NAV**をもう1回押し、コントロールダイヤルを使用して目的地を設定 > 住所の順に選択し、**OK/MENU**を押します。
- 3 テキストホイールまたはセンターコンソールの番号キーを使用して、検索条件を入力します。
- 4 1つの行き先を設定または経路地として追加を選択して、**OK/MENU**を押します。

ナビゲーションに関する詳細および市場ごとの違いについては、オーナーズマニュアルを参照してください。



**MY CAR**では、時計、ドアミラーおよびロックの設定など、車両の多くの機能を設定します。

使用するボタンの説明については、前述の「インフォテインメントシステム内での移動方法」を参照してください。





- 1 **MY CAR** ソースの通常ビューで、**OK/MENU**を押します。
- 2 設定 > システムオプション > 時間設定の順に選択します。
- 3 **TUNE**を回して自動時間設定にし、**OK/MENU**を押して、時刻の自動設定を有効にします。

車内で正しい時刻が設定されるように、かならず現在地を選択してください。

### サービス工場への連絡方法またはサービスの予約方法



- **MY CAR** ソースの通常ビューで、**OK/MENU**を押し、サービス & 修理を選択します。

サービス & 修理では、お客様がvolvocars.comで登録した、指定のサービス工場に関する情報を確認することができます。ディーラー情報には、サービス工場への連絡および予約申し込み送信のオプションがあります。サービス工場情報を更新してサービス工場を目的地に設定するオプションもあります。



### ECO\*の機能



**ECO**を1回押すと、最適な低燃費走行プログラムがオンになります。このプログラムには以下などの変更が含まれます。

- Start/Stop - 車両が完全に静止する前にエンジンをオートストップできます。
- Eco Coast - エンジンブレーキが停止し、車両が惰性走行します。この機能はオートマチックトランスミッション車に適用されます。
- 特定のエアコンディショナー機能の停止または制限をします。





- 1 車両のロックを解除した状態で、燃料給油口フラップの後部を軽く押してから放します。
- 2 フラップを開きます。
- 3 ポンプのノズルを燃料給油口に差し込みます。
- 4 燃料補給完了後、5～8秒間待ってからポンプノズルを外します。



自動洗車機よりも手洗いの方が、塗装を傷めません。新車時は、塗装に傷が付きやすくなっています。新車時の最初の数ヶ月は、手洗いをしてください。

きれいな水とスポンジを使用してください。泥や砂利が混ざると塗装に傷が付くことがありますので注意してください。



レザーの外観を保つためには、定期的なお手入れが必要です。このため、ボルボレザーケアキットを使用して、レザーカバーを1年に1～4回程度お手入れする必要があります。ライトレザーカバーは、湿らせた布で週1回程度拭くようにすると効果的です。ボルボレザーケアキットは、ボルボ指定のディーラーで販売されています。



ここでは、車両の一部の収納スペースが示されています。



収納スペースの場所は、オーナーズマニュアルに詳しく示されています。



車内の12V電源ソケットを使用するには、リモートコントロールキーの位置をⅠ以上にしておく必要があります。カーゴスペースの12V電源ソケットは常時通電しています。



## キーレス\*ロックシステムの仕組み

 手袋を着用していると、ドアハンドルのキーレスドライブ機能が妨げられることがあります。電磁場およびスクリーニングはキーレスドライブ機能と干渉することがあります。リモートコントロールキーを携帯電話や金属の近くに置かないようにしてください。

## エンジンの始動方法と停止方法

 コールドスタート時は、外気温に関係なく、アイドリング回転数が高くなります。これはボルボの高効率エミッションシステムの機能の一部です。コールドスタート時、特定のディーゼルエンジンでは予熱のために始動が遅くなります。

## パークアシスト\*パイロット(PAP)\*の使い方

 PAPはあくまでの状況で機能するわけではなく、あくまでも補助機能として設計されています。安全運転を行い、駐車時には周囲の状況や接近または通過するほかの道路利用者に注意を払うことに対する最終的な責任は、つねに運転者にあります。

## レーン・キーピング\*エイド(LKA)\*の機能

 LKAはあくまでも運転者を支援するためのツールです。すべての走行環境や道路状況、天候、路面状態で機能するとは限りません。運転者には、つねに安全運転を行い、法律や交通法規に従う責任があります。

## 歩行者検知機能\*の仕組み

 この機能はあらゆる状況ですべての歩行者を検出できるものではありません。例えば、歩行者の体の一部が隠れている場合、体の輪郭がわかりにくい衣服を着用している場合、または身長が80 cm未満の場合は、歩行者を検出できません。この機能はあらゆる状況ですべてのサイクリストを検知できるわけではありません。例えば、乗っている人の身体の一部が隠れている場合や身体の一部がわかりにくい服を着ている場合、または側面から接近してくる場合は、サイクリストを検知することができません。車両を適切に運転し、速度に応じて安全な距離を保つことは、つねに運転者の責任です。

## シートの調節方法

 運転席シートは、かならず発進する前に正しく調節してください。絶対に走行中に行わないでください。急ブレーキ時や事故の際のケガ防止のため、シートがロック位置に固定されていることを確認してください。

## ステアリングホイールの調節方法

 ステアリングホイールは(シートを調節した後)、かならず発進する前に調節してください。絶対に走行中に行わないでください。

## インターネットへの接続方法

 インターネットの使用には、データの転送(データ通信)を伴い、これに料金が発生する場合があります。データローミングを有効にした場合も追加料金が発生する場合があります。データ転送の費用については、ご利用のネットワークプロバイダにお問い合わせください。

## レザーカバー\*の清掃方法

 色落ちしやすい服(ジーンズ、スウェードの衣服など)の中には、カバーを変色させるものがあります。絶対に強力な溶剤を使用しないでください。カバーを損傷するおそれがあります。

## AUX/USBおよび12V電源ソケットの場所

 トンネルコンソール内の12V電源を1つのみ使用しているときの最大取り出し電流は、10A (120W)です。トンネルコンソール内の電源ソケットを同時に2つ使用した場合は、電源ソケット1つにつき7.5A (90W)です。カーゴスペース内の12V電源ソケットの最大取り出し電流は、10A (120W)です。



車両の詳細情報については、[www.volvocars.co.jp](http://www.volvocars.co.jp)をご覧ください。